

<p>第一課 一月二日 「論じ合おうではないか、と主は言われる。たとえ、お前たちの罪が緋(ひ)のようでも／雪のように白くなることができる。たとえ、紅(べに)のようであっても／羊の毛のようになることができる」 イザヤ 一ノ一八 新共同訳</p>	<p>第八課 二月二〇日 「高い山に登れ／良い知らせをシオンに伝える者よ。力を振るって声をあげよ／良い知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな／ユダの町々に告げよ。見よ、あなたたちの神」 イザヤ 四〇ノ九 新共同訳</p>
<p>第二課 一月九日 「ウジヤ王が死んだ年のことである。わたしは、高く天にある御座(みざ)に主が座しておられるのを見た。衣の裾は神殿いっばいに広がっていた」 イザヤ 六ノ一 新共同訳</p>	<p>第九課 二月二七日 「見よ、わたしの僕(しもべ)、わたしが支える者を。わたしが選び、喜び迎える者を。彼の上にわたしの霊は置かれ／彼は国々の裁きを導き出す」 イザヤ 四二ノ一 新共同訳</p>
<p>第三課 一月一六日 「信じなければ、あなたがたは確かにされない」 イザヤ 七ノ九 新共同訳</p>	<p>第一〇課 三月六日 「彼が刺し貫かれたのは／わたしたちの背きのためであり／彼が打ち砕かれたのは／わたしたちの咎(とが)のためであった。彼の受けた懲らしめによって／わたしたちに平和が与えられ／彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた」 イザヤ 五三ノ五 新共同訳</p>
<p>第四課 一月二三日 「わたしは主を待ち望む。主は御顔(みかお)をヤコブの家に隠しておられるが／なおわたしは、彼に望みをかける」 イザヤ 八ノ一七 新共同訳</p>	<p>第一二課 三月一三日 「飢えている人に心を配り／苦しめられている人の願いを満たすなら／あなたの光は、闇の中に輝き出で／あなたを包む闇は、真昼のようになる」 イザヤ 五八ノ一〇 新共同訳</p>
<p>第五課 一月三〇日 「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。権威が彼の肩にある。その名は、『驚くべき指導者、力ある神／永遠の父、平和の君』と唱えられる」 イザヤ九ノ五 新共同訳</p>	<p>第一三課 三月二〇日 「国々はあなたを照らす光に向かい／王たちは射出するその輝きに向かって歩む」 イザヤ 六〇ノ三 新共同訳</p>
<p>第六課 二月六日 「その日には、人は言う。見よ、この方こそわたしたちの神。わたしたちは待ち望んでいた。この方がわたしたちを救ってくださる。この方こそわたしたちが待ち望んでいた主。その救いを祝って喜び躍ろう」 イザヤ 二五ノ九 新共同訳</p>	<p>第一四課 三月二七日 「見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。初めからのことを思い起こす者はない。それはだれの心にも上ることはない」 イザヤ 六五ノ一七 新共同訳</p>
<p>第七課 二月一三日 「ケルビムの上に座しておられるイスラエルの神、万軍の主よ。あなただけが地上のすべての王国の神であり、あなたこそ天と地をお造りになった方です」 イザヤ 三七ノ一六 新共同訳</p>	